

旧小千谷総合病院跡地整備事業概要（案）に対するパブリックコメント（市民意見募集）の結果について

1. パブリックコメント実施状況

- (1) 意見募集の期間 平成31年1月10日（木）～2月8日（金）  
 (2) 意見募集の結果 提出状況 57件（16人）

2. 意見の概要と市の考え方

No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
1	1 ページ はじめに	・市内に点在する市民会館、総合体育館・福祉センター、旧魚沼病院後の児童施設・健康センター、市役所、白山運動公園、総合産業会館サンプラザなど市民でもルートがわかりにくい配置であり、スマートでもないシティともいえる。本町中心に公共施設設置は決まったことであるが、小千谷市はコンパクトシティの流れからどんどん離れていっている。	市では平成29年3月に「小千谷市立地適正化計画」を策定し、医療・福祉・商業などの都市機能や居住機能がまとまって立地するよう、緩やかに誘導を図りながら、公共交通と連携した「多極ネットワーク型コンパクトシティ」を目指すこととしています。
2	3 ページ 第一章 1. (2) ① 西小千谷地区市街地まちづくり基本計画	・周辺の商店街との町並みについて、景観を整え、市外から訪れる人々の心に残る町並みに整えることが重要だと思う。	いただいたご意見については、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。

No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
3	4 ページ 第一章 1. (2) ④ 旧小千谷総合病院跡地整備事業民間活力導入可能性調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧小千谷総合病院跡地整備事業民間活力導入可能性調査の結果、PFIを実施するとあるが、具体的な根拠を公表してほしい。また、PFIが成立しない、ということは起こりうるのか知りたい。</li> </ul>	<p>広報おぢや（平成30年6月25日号）および市ホームページで公表しております。従来方式と比較し、市の財政負担の軽減等のメリット（VFM）が3.4%見込まれたことから、PFIなどの官民連携手法で事業を推進することになりました。今後事業条件の確定に合わせ、「特定事業の選定」というプロセスにおいて再度VFMを算出し、メリットが見込まれた場合は最終的にPFI事業手法を決定することとなります。見込めなければ事業手法を再検討することになります。</p>
4	7 ページ 第二章 1. 図表 基本理念・方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月と10月は錦鯉買い付けの外国人旅行者が増えるため、海外への情報発信や運営の観点からのターゲットデザイン等のPRをしてほしい。</li> </ul>	<p>近隣施設の「錦鯉の里」や関係団体等と連携しながら効果的なPRに努めます。</p>
5	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインに関しては、実際の当事者（団体の長だけでなく、障がいをもつ市民個人）の意見を取り入れるようにしてほしい。色や導線、照明にも様々な配置が必要。</li> </ul>	<p>いただいたご意見については、参考にさせていただきます。</p>
6	8 ページ 第二章 2. (1) 図表・導入機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネスパーソンやグループ学習向けに、大会議室の他に、少人数用（2～6人程度）の会議室が複数ほしい。大会議室は、部屋を分割できる方式でもよい。</li> <li>長机の学習室は使用しづらい。電源完備の個別ブースがほしい。</li> </ul>	<p>いただいたご意見については、参考にさせていただきます。</p>

No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
7	8 ページ 第二章 2. (1) 図表・導入機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理ができる部屋があると、市民の活動の幅が広がる。</li> </ul>	公共施設部分については、基本計画を軸に考えておりますので、民間収益施設として民間事業者からの提案に委ねます。
8	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称) 郷土資料館の位置付けについて、「西脇順三郎資料をはじめ」を追加するとともに、「主な機能」として「研究室スペース」を追加してほしい。</li> <li>・また、西脇順三郎記念室を郷土資料館から独立させ、市の直営により運営してほしい。</li> </ul>	西脇順三郎の関連資料も含めた記述です。研究室スペースや記念室を(仮称) 郷土資料館と独立して整備することについては、現時点で予定はしていません。運営方法については、効率的・効果的に行うため、民間事業者による創意工夫や施設全体の一体的な管理運営が必要と考えております。
9	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の学習室はオープンなものと同室または一人ひとり仕切りのある机が必要、会議室と兼用は合わないとする。(新潟市中央図書館のようなものが良い)</li> </ul>	個人学習にも対応した学習スペースの整備を予定しています。
10	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小千谷の昭和時代の駄菓子屋、呉服店他の商店の町並み通りを再現し、民間施設部分と連携してお土産が購入できるとよいのではないかと。</li> </ul>	公共施設部分については、基本計画を軸に考えておりますので、民間収益施設として民間事業者からの提案に委ねます。
11	〃	<p>まちの駅構想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した宿泊の空室状況や食事の混雑状況の把握を行い、顧客の案内や誘導を図る。</li> <li>・街歩き体験の拠点化。きもの着付け体験やレンタサイクルの貸出、タクシーと連携した観光ルートの構築と手配など。</li> </ul>	いただいたご意見については、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。

No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
12	8 ページ 第二章 2. (1) 図表・導入機能	カフェ ・障がい者の方々が作ったパンや農産物などを食材として使用したり、店員となり就業支援や訓練などを行うことはいかがか。(市立の特別支援学校もあることのため)	カフェの運営については、施設利用者からの料金のみで資金を回収する独立採算型を考えております。具体的な内容については、民間事業者からの提案に委ねます。
13	〃	・事業者用スペースの設置・テナントスペースを設け事務所やクリニック等の入居募集をする。家賃収入などの賃貸料も継続的運営に必要ではないか。(コンビニでも良い)	公共施設部分については、基本計画を軸に考えておりますので、民間収益施設として民間事業者からの提案に委ねます。
14	9 ページ 第二章 2. (2) ① 図書館	・西脇記念室において十分なレファレンス業務を行うため、郷土資料館の運営は西脇記念室の資料・情報に基づくこととしてほしい。	西脇順三郎記念室の資料・情報に基づき、レファレンス業務を行う考えです。
15	〃	・課題解決支援やレファレンスサービスの充実として、朗読会・読書会・学習会などで、様々な市民が交流しながら利用できるように、グループ学習室やボランティア室(図書館サポート団体など)などを設けてほしい。	市民が気軽に交流できるスペースやグループ学習・ボランティア活動が可能なスペースの整備を予定しています。
16	〃	・貸し出し用のパソコンには、Windows OS と、Mac OS がほしい。 ・フォトショップやイラストレータ等、専門ソフトを購入できない人向けに利用できるようにしてほしい。	いただいたご意見については、参考にさせていただきます。
17	〃	・デジタル化の中で、小中学校図書室や住民センターとのオンライン化を実現してほしい。(9 ページのデジタル化も含む)	オンライン化は考えておりませんが、民間事業者には本や資料の貸出だけでなく、学校や地域と連携した活動(アウトリーチ活動)の強化を図っていただくよう要求する考えでおります。

No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
18	10 ページ 第二章 2. (2) ② (仮称) 郷土資料館	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土資料の保存と継承について、市民からの資料提供や寄贈を受けられる施設としてほしい。</li> <li>また、市内中心部の事柄だけでなく、旧鴻巣村、旧片貝村などを含む小千谷市内全域での郷土資料としてほしい。</li> </ul>	市民からの資料提供や寄贈については、これまでどおり市が窓口になります。郷土資料の紹介については、市内全域を対象に考えております。
19	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐藤佐平治に関する資料、コーナーを作ってほしい。</li> </ul>	資料の展示については、いただいたご意見を参考にさせていただきます。
20	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史資料の紛失や、災害での被災がないような施設としてほしい。</li> </ul>	耐震性にも配慮した安心安全な施設整備・運営を考えております。
21	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ア 整備・運営方針」3行目のはじめに、「本市の西脇順三郎資料並びに自然、歴史…」を付け加え、また、「市民や国内外…」の次に、「並びに世界」を追加する。</li> <li>また、「機能想定」中「調査・研究」項の「本市の…」の次に、西脇順三郎、を追加する。「本市の…自然・人物などに」に含まれず、専門的で、かつ、専属的にレファレンスサービスや講座などを市民などに提供するために別個に位置付ける。</li> </ul>	西脇順三郎に関することも含んだ記述となっております。
22	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土資料館のイ、機能想定・小千谷縮をP7.1の基本理念で最初に掲げているのに、具体的な計画、展示、情報が全くない。組合（織物）文化財協会ともっと連携して、市外、国外の方に「文化財」をPRできる計画を立ててほしい。全く活かしていないと感じる。</li> </ul>	総合産業会館サンプラザ内にある「織物工房」をはじめとする関連施設と役割分担しながら、効果的にPRできるよう関係団体との連携に努めたいと考えております。

№	該当箇所	意見の概要	市の考え方
23	10 ページ 第二章 2. (2) ② (仮称) 郷土資料館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西脇順三郎記念室は、新複合施設では郷土資料館の一部として設置される計画であるが、世界的な偉人である西脇順三郎の十分な調査研究と資料の収集と保存、そして充実した広報活動や啓蒙活動を行うため、西脇順三郎記念室は、資料館の一部ではなく、独立した形で設置してほしい。</li> <li>・郷土資料館との独立が無理な場合、郷土資料館ではなく、図書館併設としてほしい。西脇順三郎の資料は詩作と英文学であり、郷土資料館での小千谷の文化、自然、歴史、民俗、産業の資料の収集や展示などとは性質が異なる、収集や管理は図書館で併設管理してほしい。</li> <li>・上記の理由から、記念室の面積を十分取ってほしい。</li> <li>・記念室の運営管理に専門職員を配置してほしい。</li> </ul>	<p>効率的・効果的な施設運営を行うためには、民間事業者による創意工夫や一体的な管理運営が必要と考えております。いただいた面積に関するご意見については、参考にさせていただきます。</p> <p>なお、西脇順三郎の資料は常設の形で展示を考えており、具体的な内容は民間事業者からの提案に委ねます。</p>
24	//	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土資料館として、おぢやまつりの万灯の展示、巫女爺や天神囃子、木遣り、片貝まつりなどの展示を常設・企画などで行い、小千谷の文化・伝統継続としてPRしてほしい。西脇順三郎はもちろん、雪や信濃川の水運、織物、絵紙、縮等織物、河岸段丘、様々なアプローチの企画展示や学習機会の提供を行う上で市として学芸員や図書館司書等の資格者とのかかわりをPFIとは別に担保してほしい。学芸員や司書をPFIとは別に担当課に配置し、連携をとれるようにしてほしい。</li> </ul>	<p>いただいたご意見については、参考にさせていただきます。展示内容・方法については、民間事業者の提案に委ねます。</p>
25	10 ページ 第二章 2. (2) ③スタジオ・多目的室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣に映画館がないため、常設で映画を上映できる部屋がほしい。</li> </ul>	<p>公共施設部分については、基本計画を軸に考えておりますので、民間収益施設として民間事業者からの提案に委ねます。</p>

No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
26	10 ページ 第二章 2. (2) ③スタジオ・多目的室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽スタジオは密閉式の音響を考えた録音スタジオを含むタイプがほしい。</li> <li>・ダンススタジオは片面鏡張りで音楽をかけられる部屋が必要で内履き・外履きでは使う年代が変わると考える。</li> <li>・多目的室は図書館と平面位置・階層をずらしてオープンスペースが利用しやすい。内履き・外履きで利用形態が変わると考える。</li> </ul>	いただいたご意見については、参考にさせていただきます。
27	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民、グループなどで、利用しやすいように、一定の条件を満たせば、無料使用にしてほしい。お母さん方が気楽に集まれる場がない。大人がのびのび、仕事以外でも充実した活動（趣味など）していれば、子にもうつり、市全体に活気が出ると思う。</li> </ul>	利用料金を徴収する各諸室については、市内の公共施設の料金等を踏まえ設定させていただきます。それとは別に勉強、打合せ、待ち合わせなど気軽に利用できるフリースペースの整備を予定しています。
28	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者協会を作るなど、使用者である市民が使い方を決められるような運営方法をしてほしい。</li> <li>・若者の声をたくさん聞いて、若者や学生の居場所としてのスペース確保（居心地の良い場所、居られる場所）を工夫して実現してほしい。また多目的に使えるような仕切りや間仕切り、スペース展開をしてほしい。</li> <li>・館内放送できるような放送局的機能、将来的にはFM出張スタジオにもなれるような設備や施設設計（屋内広場に隣接するなど）も配慮してほしい。</li> </ul>	運営方法については、市民・事業者・市の三者が対等な立場でそれぞれ施設の運営に関与できるようイコールパートナーシップの構築を考えております。その他いただいたご意見については、参考にさせていただきます。
29	11 ページ 第二章 2. (2) ④屋内広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児と小学生の利用区域は明確に分けないと事故が起きるリスクがある。</li> </ul>	安心安全に配慮した施設運営を行います。

No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
30	11 ページ 第二章 2. (2) ④屋内広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・e スポーツなどが観戦できる大スクリーン・大音響のスペースがほしい。</li> </ul>	<p>いただいたご意見については、参考にさせていただきます。</p>
31	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊具だけではなく、ボルダリングなど屋内でもスポーツとして満足感や身体機能の向上が図れるようなものも設置してほしい。</li> </ul>	<p>屋内広場については小学校高学年までを対象として想定しています。</p>
32	11 ページ 第二章 2. (2) ⑤カフェ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単に飲み物だけの提供でなく、特色のある食べ物を提供してほしい。</li> </ul>	<p>カフェの運営については、施設利用者からの料金のみで資金を回収する独立採算型を考えています。特色のある食べ物の提供については、民間事業者からの提案に委ねます。</p>
33	11 ページ 第二章 2. (2) ⑥屋外広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場は本町駐車場を残すか、または本町通りに面したスペースにあった方がよい。本施設に車で来るのは高齢者、児童保護者、わんパーク利用者等が多いと考えられるため、駐車場へのアクセスは大切。坂下駐車場への移動はバリアフリーの観点から不便。</li> </ul>	<p>駐車場の配置については、民間事業者からの提案に委ねますが、敷地条件、施設規模、ユニバーサルデザイン等を総合的に勘案した上で提案していただくように要求したいと考えております。</p>
34	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長岡市役所のナカドマのような使い方（パブリックビューイング含む、市場的機能含む、イベント的活用含む）が出来るような広場を設計してほしい。</li> <li>・また、支援学校の生徒によるカフェ展開や市内の若者や起業家がチャレンジできるような小規模なチャレンジショップ的空間や設備（日、週、月単位で借りて出店できるような設備）を設けてほしい。</li> </ul>	<p>導入機能の「屋根付き屋外広場」において、様々なイベントが開催できる空間を想定しています。</p>



No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
35	11 ページ 第二章 2. (2) ⑦駐車場・駐輪場	・路線バスのバス停を駐車場内に設置し、バスを降りたらそのまま入館できるようにしてほしい。	バス停留所の設置場所変更は考えておりません。バス停から施設入口への良好なアクセスについては、ユニバーサルデザインに配慮します。
36	〃	・駐車場は現在でも非常に狭く、多目的施設にするなら 150 台程度ほしい。自転車と自動車と歩行者の導入動線は交差させないように計画してほしい。	施設の規模等を考えた上で、可能な限り駐車場台数を確保したいと考えております。導入導線についても安全に配慮します。
37	〃	・新しくできる施設を、より使いやすくするためにも坂下駐車場と結ぶエレベーターを設置してほしい。	坂下駐車場と施設を結ぶエレベーターを整備する予定はありません。
38	〃	・今後の開発につなげるために、施設配置に関して、隣接する店舗等との意見交換の場を設けて、駐車場等有効活用できるようにしてほしい。	本事業に必要な用地のみを取得する考えです。
39	〃	・降雨、降雪時にも配慮した障がい者・妊婦さん・子連れ・高齢者が利用しやすいスペースを確保してほしい。	可能な限りユニバーサルデザインに配慮した施設にします。
40	11 ページ 第二章 2. (2) ⑧民間収益施設	・銀行や薬局、開業医など市民生活に必要な民間企業の出店を望む。また、そのための積極的誘致をしっかりと行ってほしい。	施設に導入する公共施設部分については、基本計画を軸に進めたいと考えておりますが、民間施設部分については民間事業者からの提案に委ねます。
41	13 ページ 第三章 1. (3) 事業類型	・有料の公共施設部分（スタジオ等）について、高校生等の若者が使いやすい料金設定の配慮がほしい。	市内の公共施設の料金等を踏まえ設定します。

No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
42	全 体	・「市民」のためというニュアンスが強いが、「市への来訪者」のための施設でもあるので、言い回しを見直してみてもどうか。	「利用者」に変更させていただきます。
43	〃	・施設全体に無料 Wi-Fi がほしい。利便性を上げることで集客につながる。特に外国人旅行者にとっては Wi-Fi は必須。	Wi-Fi については、整備を予定しています。
44	〃	・広めのトイレの個室を多めに用意の方がよい。小千谷祭り、二荒神社祭礼など、本町通りでのイベント時に対応できるとよい。	施設の維持管理コストも考慮し、施設に必要な数を整備する予定です。
45	〃	・乳幼児の保護者向けに、トイレの他に授乳スペースと給湯室があるとよい。	いただいたご意見については、参考にさせていただきます。
46	〃	・民間施設として需要があれば、施設に民泊／ユースホテルを導入し、観光客宿泊・パーティー・寄り合い・災害時の避難所等に利用してはどうか。	ホテルについては、平成 29 年度に実施した民間活力導入可能性調査において、多数の民間事業者から民間収益事業としての成立性は厳しいとの意見が寄せられました。そのため、市では導入を必須とせず、民間事業者の提案に委ねたいと考えます。
47	〃	・講演・講座等のために、スクリーン、暗幕、ホワイトボードなどを会議室に設置してほしい。	いただいたご意見については、参考にさせていただきます。
48	〃	・料理教室等のために、調理室（飲食できる部屋の隣接）、授乳、おむつ替えスペース、給湯室を設置してほしい。	調理室については、公共施設としての整備は考えておりませんので、民間収益施設として民間事業者の提案に委ねます。いただいたその他の施設に関するご意見については、参考にさせていただきます。

No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
49	全 体	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の使用料について、市民利用に配慮した料金設定としてほしい。</li> </ul>	市内公共施設の料金等を踏まえ設定します。
50	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>待ち合いスペースの確保に際して、パートタイムや医療経験者のボランティア等を配置して、血圧や体重の測定や気軽な健康相談ができる相手、場所があるとよい。</li> </ul>	待ち合いスペースの確保に関して、いただいたご意見については、参考にさせていただきます。
51	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客が小千谷市訪問の第一歩として、新施設に集まり、旬の情報を得て、各地域を訪ねて行けるような観光の拠点、観光協会常設をお願いしたい。</li> </ul>	公共施設部分については、基本計画を軸に考えておりますので、民間収益施設として民間事業者からの提案に委ねます。なお、観光協会にはこのようなご意見があったことをお伝えさせていただきます。
52	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣金融機関、近隣店舗との調整のうえ、拡張性を考えた建物配置としてほしい。</li> </ul>	これまでの検討を踏まえ、本事業に必要な施設整備のみを考えております。
53	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>P F I 事業について、年寄りと子供でも読める副読本が欲しい。</li> </ul>	いただいたご意見については、参考にさせていただきます。
54	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからの交通弱者のためにもバスターミナル路線の見直しをお願いしたい。特に東京との大事なつながりのある高速バスに街の中心部で乗降ができるようになったら交流人口を増やすためにも大事なことだと思う。</li> </ul>	いただいたご意見については、次期「小千谷市生活交通確保計画」等の参考にさせていただきます。
55	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>カフェ等、民間企業、団体が運営に参加したい場合、どの時点で、どこに手を上げれば良いのか教えて下さい。</li> </ul>	市が本事業における事業者の公募を開始した段階で、当該公募の条件を踏まえ、事業グループ（SPC）でご提案いただきたいと考えております。

No	該当箇所	意見の概要	市の考え方
56	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町にある銀行 2 支店が現在の北越銀行小千谷支店の立地場所に統合されることが発表された。統合の時期が病院跡地整備と重なることから、市中心部の共同駐車場として活用できるように周辺の土地取得について市の関与をお願いし、関係者との話し合いの機会を設けてほしい。</li> </ul>	<p>これまでの検討を踏まえ、本事業に必要な用地のみを取得する考えです。</p>
57	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「こんな図書館あったらいいな住民ワークショップ」の結果を公表して欲しい。</li> </ul>	<p>現在市のホームページで公開している「西小千谷地区市街地まちづくりに関する提言書」をご覧ください。</p>